[謡本] 猩々 1冊 WA7- 043-001
国立国会図書館

はくいもはきりてきさんの
ふうとゞ扇子の里よりかうみやう
中民ちゝは我歌に学きよう
ぢ歌不思議乃爰ゝ扇子ゝ
市にゆ扇をゑ涼なるハ富貴の
身と成面ゝ世ゝ乃まゝよ
なんわゝの河去時まつの学問り

17.10.-6 国会図

[謡本] 猩々 1冊 WA7- 043-002
国立国会図書館

次第くよ百首詠おきて人
又さらぬ事ならぬ事おはし
市毎よ東国を乃世去の作の
さらはふ所ふ人いとなる物せ
面をそてにかりし人程よ
俗よ不害ふ存ふ戦敗てくハ
海中ふ影程くとやもおまわ

淀川乃江て出て海をたくハ
まほなくそ不なる来不へ来の
由ヤは程ふ日ハ淀川乃江よ
出て海をしくめりやとなん
上三の
淀川乃江ふとわて
葉戦たくへて歌ふ月淀
まんもも友待やみうふ海

[謡本] 猩々 1冊 WA7- 043-004
国立国会図書館

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[謡本] 猩々 1冊 WA7- 043-005
国立国会図書館

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
わたる浦風の　秋のさそひ
[illegible]　あるまつやどの
心はふねのうきよわたるに　はかに
[illegible]
あるふねなりとよりもうきて

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

国立国会図書館

[謡本] 猩々 1冊 WA7- 043-006

国立国会図書館

[謡本] 猩々 1冊 WA7- 043-007
国立国会図書館